

新登場！ダイヤIIキーパー 誕生までの歴史。

1995年、特許「塗装面改善の方向性」に基づき、オリジナルでシステム(Qシステム)を組み立て、「ピュアキーパー」が生まれました。主たる材はジメチルポリシロキサンというポリマータイプのコーティングで、1回45分の作業時間、価格は約5,000円程度、耐久は3か月で繰り返しの施工。ガソリンスタンドに給油に来たお客様が、気軽に受けられるサービスでした。仕上がりが好評で、その施工技術の全国への普及活動と同時に、瞬間に全国に広がったのです。



ガソリンスタンドに来られる車は99%使用中の車。ピュアキーパーは、それらの車にぴったりで順調に売上は伸びたのですが、その頃のカーディーラーでは新車販売時にオプションでカーコーティングをすることが定着してきていて、キーパーでも5年耐久(途中メンテナンス有)をうたえるような新車用のコーティングが必要になっていました。同じ頃、たまたまドイツのSONAXとの技術交換があって、独自のアルコキシオリゴマー(低分子構造)の無機質のガラスコーティングができあがりました。低分子構造によってアンカー効果を出して研磨がほぼ不要、優秀な保護効果とツヤ、施工の容易性を備えており、「ダイヤモンドキーパー」と名付けました。その名前に特に深い意味はありませんでした。

当時の無機質ガラスコーティングがそろって抱えていた問題は、「水シミ」「水垢」「ウロコ」と呼ばれる頑固な汚れ。水道水に含まれる無機質のミネラル分が析出し、同じ無機質のガラス被膜上に強固に固着し、除去が困難でした。キーパーはこの問題に対して、1層目の無機ガラス被膜の上に、2

層目の有機のレジン被膜を形成し、「水シミ」「水垢」「ウロコ」を防ぐ技術を作りました(特許登録済み、現有効)。



ダイヤモンドキーパーの派生(進化)商品として「クリスタルキーパー」が誕生。1層目のガラス被膜を、水膜を通してボディーが濡れたまま施工することで、ガラス被膜の耐久力は1年程度に短くなるが、施工時間は著しく短くなり、材料も比べるまでもなく少なくなって、販売価格をグッと抑えることができました。

クリスタルキーパーは、1年に1回のコーティングとして、日本人の大掃除感覚にぴったりと合ったのか、ガソリンスタンドが多い貴一パープロショップで大好評であり、相当古い商品ですが、今でもずっと毎年決まった時期に施工されるお客様が多くいらっしゃいます。



その反対にWダイヤモンドキーパーは、1層目にダイヤモンドキーパーと同様の無機質ガラス層を二重に(Wに)作って、その上に有機レジンを乗せる耐久力重視のコーティングです。自動車メーカーSUBARUの純正コーティングに指定され、好評です。



さらに、これまでの水シミ防止のための有機レジンに、ファンデルワールス力(原子、イオン、分子の間に働く力)を最小化する、画期的なVP326の発明によって、自然の汚れをコーティング表面に密着させず、汚れが自然の雨で流れてしまい、車がキレイになる自浄効果を得ました。VP326を強くつなぎ止めるために無機ガラス層をプライマーガラスにし、その副産物として、今までとは比べようのない強烈な過剰(EXCESS)なツヤを伴った「EXキーパー」が生まれ、現在、世界の高級車メーカーに次々と純正指定されています。しかし、VP326もプライマーガラスもかなり高価であり、VP326はかなり分厚いので作業性が非常に難しく「EXキーパー」はいかにも高価なコーティングになっていました。この「EXキーパー」から派生したのが、「フレッシュキーパー」と「エコダイヤキーパー」です。

「フレッシュキーパー」は、VP326を一桁薄くしたケミカル「ECOプラスレジン」をクリスタルキーパーのように水膜を通した薄い無機ガラス被膜の上に張って、ツヤの過剰性はないが、一定の自浄効果を発揮します。

「エコダイヤキーパー」は、ダイヤモンドキーパーのように濃厚な無機ガラス被膜の上に「ECOプラスレジン」を塗布。耐久力はダイヤモンドキーパー並みにありつつ、フレッシュキーパーの自浄効果を兼ね備えたコーティングです。



ところで、新車あるいは、あと何年か乗ろうと思った時、買いたいコーティングの価格帯は、ダイヤモンドキーパーです。この価格にプラス10,000円程度の価格で、ダイヤモンドキーパーの後継として、「ダイヤIIキーパー」が誕生しました。これは、センセーショナルな、きっと日本のコーティング業界を引っ張って行く強烈な存在になり、ものすごくお客様に喜んでもらえると思っています。

バランスの取れた定評のダイヤモンドキーパーに、EXキーパーの過剰なツヤを見た時の初めての感覚が加わり(EXキーパーまでは行かずとも、ダイヤモンドキーパーの2倍のツヤを実現!)、さらに雨が降ったら洗車になる、キレイと楽を両立したフレッシュキーパーの機能も加わり、きっちり3年間の耐久力を持ちあわせませす。新しい時代のカーコーティングのスターになる予感がします。

キーパーコーティング家系図

【2020年】

新生

EX KEEPER

イーエックスキーパー

【3年耐久・メンテナンスで6年耐久】
自然硬化の「プライマーガラス」+
最新鋭の有機レジン「VP326」

雨が降ったら洗車になる。
節水、高タイバ、高コスト。
圧倒的な異次元1000%の艶。

進化

【2022年】

エコダイヤキーパー

ECO DIAMOND KEEPER

【3年耐久・メンテナンスで5年耐久】
自然硬化の「高密度ガラス」+「ECOレジン」

【2022年】

フレッシュキーパー

FRESH KEEPER

【1年～2年耐久】
強制硬化の「中密度ガラス」+「ECO+レジン」

【1988年】

元祖

PURE KeePer

ピュアキーパー

【3ヶ月耐久】「ジメチルシロキサンポリマー」

革命

【2006年】

原点

DIAMOND KeePer

ダイヤモンドキーパー

【3年耐久・メンテナンスで5年耐久】自然硬化の「高密度ガラス」+「レジン」

高耐久+特許・水シミ(水垢)防止。

【2010年】

CRYSTAL KeePer

クリスタルキーパー

【1年耐久】
強制硬化の「中密度ガラス」+「レジン」

年一回のリフレッシュ大ヒット。

進化

【2013年】

W DIA KeePer

Wダイヤモンドキーパー

【3年耐久・メンテナンスで5年耐久】
自然硬化の「高密度ガラスW」+「レジン」

SUBARU純正。

DIA II

KeePer

【ダイヤ ツー キーパー】

2025年 新登場

【3年耐久・メンテナンスで6年耐久】
自然硬化の「高密度ガラス」+「新ダイヤIIレジン」